

新しい地方経済・生活環境創生交付金(デジタル実装型TYPE1) 効果検証

事業名	道路台帳の電子化事業
実施年度	令和7年度
事業所管課	道路管理課

事業概要
市民・事業者等の窓口来訪の手間を解消し、利便性を向上するため、道路台帳図を電子化し、「公開型GIS」に搭載して公開を行うことで、いつでもどこでも市道に係る情報を取得できるサービスを提供するもの。また将来的に、本地図情報と併せて、防災や交通安全等にかかる情報発信を行い、市民の安全性向上を目指す。

■推進体制・構成員

名称・団体名	事業における役割
綾瀬市	事業計画の立案、事業全般の管理・実行
事業者（株式会社パスコ）	システムの構築・運用管理
事業者（富士通）	伴走支援
商工会	周知・満足度調査回答
市民	サービス利用
神奈川県内他自治体	事業実施に係るノウハウの提供

■事業収支

経費項目	金額（千円）
計画準備および資料収集整理	330
境界査定図データ化	2,421
道路台帳ベクトル化・電子化	6,463
窓口システム導入	2,656
公開型GIS搭載	916
機器購入費・諸経費	7,887
消費税	2,067
経費合計	22,740

収入項目	金額（千円）
新しい地方経済・生活環境創生交付金（デジタル実装型）	11,371
収入合計	11,371

■事業実施状況

KPI②	単位	1 年目		2 年目		3 年目	
		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
公開型GIS（道路台帳）へのアクセス数	件	750	0	4000		5000	
現状・課題・今後の取り組み等	レイヤー追加作業において具体的なスケジュールを明確化し、進捗状況を定期的に確認することで、遅延の防止に努めます。また、公開型GIS（道路台帳）へのアクセス数を月ごとにモニタリングし、その推移を分析します。分析結果をもとに周知活動や利用促進施策を適切に実施し、アクセス数の向上に向けた効果的な対策を講じていく方針。						

KPI③	単位	1 年目		2 年目		3 年目	
		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
窓口滞在時間の改善	分	20	20	15		10	
現状・課題・今後の取り組み等	今後も事業者との情報や利用者からの意見を関係者間で共有し、必要に応じて機能の追加や更新を実施していき、利用者満足度の向上に努めていく。また、他市事例の情報を参考にし、今後の改善の参考として利用していく。						